

第4回



大学太鼓フェスティバル



2019年 8月29日 (木)

開場 17:00 開演 17:30

文京シビックホール 大ホール

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-21

主催：  [公財]日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

共催：大学太鼓フェスティバル実行委員会

主管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部

後援：文京区

協力：株式会社 宮本卯之助商店

協賛： Supported by  日本太鼓財団 THE NIPPON TAIKO FOUNDATION

ご挨拶

公益財団法人 日本太鼓財団

会長 松本 英昭



第4回大学太鼓フェスティバルを開催するにあたり、たくさんの日本太鼓愛好者の方々にご来場をいただき、心からお礼申し上げます。

公益財団法人日本太鼓財団では、現在41都道府県に45支部を設立し、加盟団体数約700団体、会員総数約19,000人を数えております。日本の太鼓は、老若男女、また障害の有無、国籍を問わず益々多くの方に愛好されております。

次代を担うジュニアの健全育成と日本太鼓の後継者づくりを目的として本年3月に開催いたしました「第21回日本太鼓ジュニアコンクール」では、国内外の予選にブラジル、台湾の海外選抜チームを含めた509団体5,180名が出場。本選は61団体が日頃の練習の成果を競い合いました。このように18歳以下を対象としたジュニアコンクールが盛んになる一方で、高校卒業以降は太鼓活動の場が限られており、大学生による太鼓活動の支援、団体間の交流を促進することを目的に大学太鼓フェスティバルを2016年より始めました。関東地区の大学生が中心となった大学太鼓フェスティバル実行委員会との共催により4回目の開催となる今回は、過去最多の出演団体数となり、全国9都府県から大学太鼓15団体、ゲスト4団体が出演いたします。

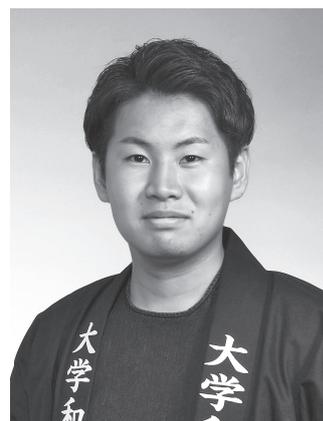
本フェスティバルにお忙しい中ご来場くださいました皆様には、大学生たちのひたむきで若さ溢れる演奏と日本各地を代表するゲスト団体の力強い響きを最後までごゆっくりとお楽しみいただきたいと存じます。

今後も、10月に岡山県倉敷市で障害者太鼓団体による「第21回日本太鼓全国障害者大会」、新潟県上越市で「第34回国民文化祭・にいがた2019『太鼓の祭典』」、11月には石川県輪島市で「第16回日本太鼓シニアコンクール」をそれぞれ開催いたします。

最後に、本開催にあたり多大なるご支援をいただきました日本財団及びボートレース関係者、ご後援並びにご協力をいただきました文京区、株式会社宮本卯之助商店をはじめ関係各位に心から感謝いたしますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げご挨拶といたします。

ご挨拶

大学太鼓フェスティバル実行委員会
実行委員長 三嶋 祥大



本日は「第4回大学太鼓フェスティバル」にご来場いただき誠にありがとうございます。
「大学太鼓フェスティバル」は公益財団法人日本太鼓財団様及び、株式会社宮本卯之助商店様のご協力のもと、2016年より始まった大学生団体合同コンサートです。

今年は全国から大学生チームが15団体、ゲストとして4団体がこの文京シビックホールに集い、力強く太鼓を打ち鳴らしていきます。

おかげさまで年々規模が大きくなっている本イベントですが、今年は大学生団体が過去最多の15団体に出演頂くことができ、お客様にも様々な和太鼓を感じていただけるのではないかと思います。この輪をもっと広げ、大学生世代の太鼓界を盛り上げていくことが、私たち実行委員の使命だと考えております。

2020年に開催される東京オリンピックを控え、日本文化はより一層注目されることになると思います。開催競技にもある野球やテニスなどのメジャーなスポーツのように、和太鼓が若い世代に身近な存在になりますように、私たち実行委員もこのイベントを通して、太鼓の魅力を発信して参りたいと思います。

最後になりましたが、本公演の開催にあたり、ご支援ご協力いただきました公益財団法人日本太鼓財団様及び、株式会社宮本卯之助商店様をはじめご関係の皆様へこの場をお借りして御礼申し上げます。

ご 祝 辞

株式会社 宮本卯之助商店

代表取締役社長 **宮本 芳彦**



「第4回大学太鼓フェスティバル」が、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。「大学太鼓フェスティバル」は、18歳までの少年少女が出場する公益財団法人日本太鼓財団主催の「日本太鼓ジュニアコンクール」に続く太鼓活動として大いに期待される場所です。また、関東近県から全国各地へと参加団体も増えてきており、本フェスティバルをきっかけに、そして太鼓を通じて、参加者の皆さんに多くの仲間ができることを大変嬉しく思います。

日本太鼓は、日本発祥の芸能としては最も世界中に愛好者の輪が広がっている芸能と言えます。来年には日本ではじめて開催する、世界の太鼓愛好者が集う「ワールド太鼓カンファレンス」を秋に予定しております。この国の次代を担う大学生達にもぜひ中心になってもらい、さらなる太鼓の輪を広げていきたいと思っております。

本日も来場の皆様におかれましては、出演者の大学生達にあたたかいご声援と今後のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、公益財団法人日本太鼓財団の皆様のますますのご発展と、関係者並びにご来場の皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしましてお祝いのことばといたします。

.....

第4回大学太鼓フェスティバル・プログラム

The 4th University Taiko Festival

.....

■ 開会式

■ 演 奏

1. 武蔵野大学 和太鼓 隼 (東京都)
Musashino University Taiko Club Hayabusa from Tokyo
2. 西武文理大学 和太鼓クラブ 鼓月 (埼玉県)
Bunri University of Hospitality Taiko Club Kotsuki from Saitama
3. 京都造形芸術大学 和太鼓 恵 (京都府)
Kyoto University of Art and Design Taiko Club Shin from Kyoto
4. 東京農業大学和太鼓同好会山響鼓 (神奈川県)
Tokyo University of Agriculture Taiko Club Yamabiko from Kanagawa
5. 洗足学園音楽大学 和太鼓部「鼓弾」 (神奈川県)
Senzoku Gakuen College of Music Taiko Club “Kodama” from Kanagawa
6. 立教大学 合唱団アヒル会 (東京都)
Rikkyo University Ahiru-kai Chorus from Tokyo
7. 文教大学 和太鼓部 楓 (神奈川県)
Bunkyo University Taiko Club Kaede from Kanagawa
8. 神田外語大学 和太鼓サークル 神楽 (千葉県)
Kanda University of International Studies Taiko Club Kagura from Chiba
9. 東京理科大学 和太鼓サークル 樹 (千葉県)
Tokyo University of Science Taiko Club Itsuki from Chiba
10. 和太鼓サークル 樂華 (東京都)
Taiko Club Gakuka from Tokyo

- 11. 田中孝記念立教大学コミュニティ福祉学部和太鼓プロジェクト 絆の会 (埼玉県)
Tanaka Takashi Memorial Wadaiko Project by College of Community and
Human Services, Rikkyo University from Saitama
- 12. 日本体育大学 伝統芸能・和太鼓同好会 和桜 (東京都)
Nippon Sport Science University Taiko Club Aisa from Tokyo
- 13. 中央大学 和太鼓サークル 鼓央 (東京都)
Chuo University Taiko Club KooH from Tokyo
- 14. 流通科学大学 和太鼓部 (兵庫県)
University of Marketing and Distribution Sciences Taiko Club from Hyogo
- 15. 立命館アジア太平洋大学 和太鼓“楽” (大分県)
Ritsumeikan Asia Pacific University Taiko Club “Raku” from Oita

— ゲスト団体 —

- 16. 和太鼓たぎり (福岡県)
Wadaiko Tagiri from Fukuoka
- 17. 太鼓集団天邪鬼 (東京都)
Amanojaku from Tokyo
- 18. 御諏訪太鼓保存会 (長野県)
Osuwa Taiko from Nagano
- 19. 豊の国ゆふいん源流太鼓 (大分県)
Yufuin Genryu Taiko from Oita

■ フィナーレ (合同演奏)



武蔵野大学和太鼓隼は、2012年に設立され、現在3年生14人、2年生13人、1年生4人の合計31人で活動しています。今年度8年目を突破し、2017年に同好会から部に昇格しました。学校の行事だけではなく、地域の老人ホームや小学校でのイベント、都内での演奏会などにも参加し活動の場を広げています。

隼という団体名は創立者の名前の一文字をとって、創立時から『一打一打に想いを込めて打つ』ということ大切に現在まで受け継いできました。今日演奏させていただく「鼓動」という曲は、その伝統をもっともよく表している曲になっています。この曲は心臓が激しく鼓動する様子を太鼓の響きで表しています。

代表者 小原 千穂

松本 茉莉	小貫 淳	小松崎真由	君塚きよ佳	堀 萌子
富満 安樹	安川 優紀	長島 未来	稲益 聡美	茂木陽南乃
村上 琴子	清水 大樹	舟橋 梢	坪井 諒馬	岩崎 智哉
能城 美穂	瀬田 玲奈	倉田 拓篤	松下 遥祐	喜多 瑞希
桜井 美由	堀口 龍斗			



私達、西武文理大学和太鼓クラブ鼓月は、2015年に結成したグループです。現在、20名で週3回、活動しております。大学の入学式や、学園祭はもちろん、市内の公民館などでも演奏させていただいております。私達は、日々お互い切磋琢磨しながら、先輩後輩の壁を越えて、家族のような雰囲気、日々の練習をしています。そんな私たちだからこそできる、一体感と、勢いのある演奏が大きな強みになっています。本日演奏させていただくのは、「静動」という曲です。その名前の通り、勢いがある場面と、静かに太鼓を奏でる場面が多く組み込まれている曲です。本日まで練習してきた成果を、発揮できるよう、精一杯演奏させていただきます。

代表者 倉地由紀乃

海老原成美 齋藤 葉月 望月 真由 佐藤 忠輝 野澤 大希
 中島 恵 家村 美憂 上岡 美陽 茂木 天寧 木村 風香
 佐藤 舞 石黒 紗衣



学校法人瓜生山学園（京都芸術デザイン専門学校、京都造形芸術大学、京都文化日本語学校）の学生により構成されている和太鼓サークルで、1994年に結成され、現在に至ります。

関西を中心に年間数々のイベントに出演し、過去にはチェコやイタリアなどにおいて、海外公演も行いました。

技術だけでなく、『心・技・体』をテーマにメンバー全員がお互いの気持ちを理解し合い、自分自身への挑戦に向けて日々練習に励んでいます。

本日演奏させていただく曲は、私たち恵のオリジナル曲、「燦^{さん}」です。

和太鼓に向かい、仲間と出会い、生命を燦々と輝かせたい…。心をひとつにし、メンバーの持つエネルギーを全身で表現したいと思います。

代表者 藤本 渉

谷口 由佳 高橋 奈央 林 悠磨 大北 楓子 大畑 紅実
 菊池 希実 立和田ひかる 永尾 祐人 黄 奕 関 美穂乃

4

とうきょうのうぎょうだいがくわ だい こだうこうかい やまびこ 東京農業大学和太鼓同好会山響鼓

神奈川県



こんにちは、東京農業大学和太鼓同好会^{やまびこ}山響鼓です。

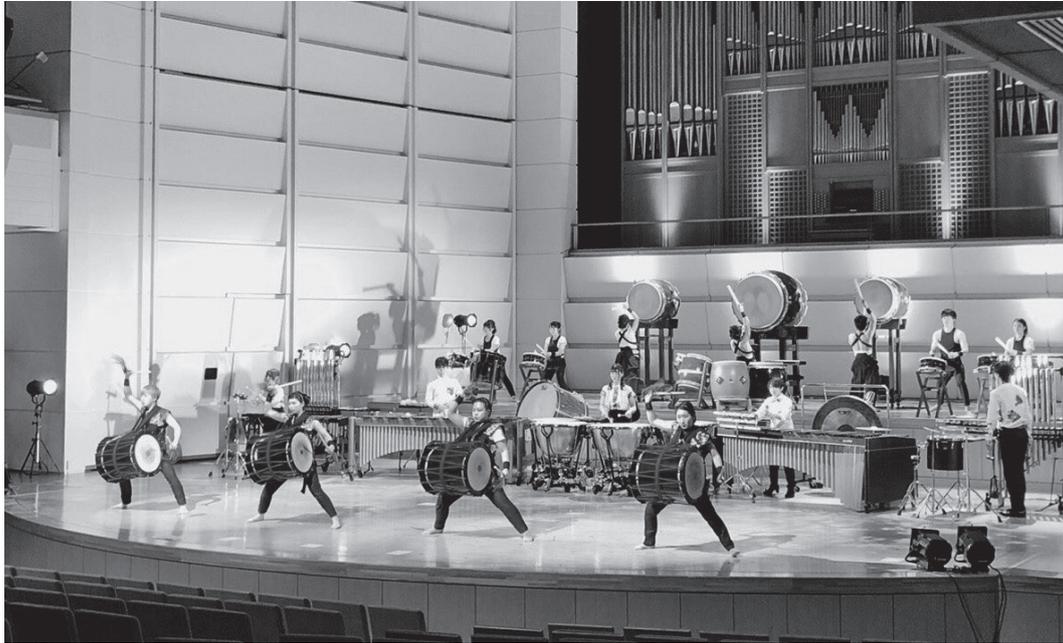
今年で8年目を迎える、比較的新しい同好会ですが、昨年度は大学の学園祭をはじめ、地域のお祭りやイベント、学内の演奏会などの多くの場で演奏させて頂きました。今回演奏させていただくのは「弾打」という曲です。

弾打は、その名の通り奏者が縦横無尽に飛びはね、太鼓を打ち鳴らすとても激しい曲です。

本日は、5人という少人数での演奏ではありますが、迫力のある生き生きとした演奏をお届けしたいと思います。山響鼓の演奏を楽しんで聴いていただければ幸いです。

代表者 澁谷 美輝

小島 嘉浩 佐藤 七海 林 竜弘 由井 颯大



私たち「鼓弾」は、洗足学園音楽大学の打楽器コースに所属している学生を中心に結成した部活です。今年度は、他コースや洗足学園子ども短期大学の学生も多く入部し、総勢35名で活動しています。

講師には、世界的和太鼓奏者である林 英哲氏を迎え、年に数回和太鼓講座を開講して頂き、和太鼓について学ぶと共に、所作や技術の上達に向けた基礎トレーニングなど、貴重なご指導を頂いています。

大学内で演奏会を開催したり、外部のお祭りや演奏会に参加させて頂いたりなど、多くの方々に和太鼓の魅力を伝えることの出来るよう、日々の練習に励んでいます。

本日もこの様な機会に恵まれ、大変嬉しく思います。皆さんに和太鼓の魅力が伝わる演奏をお届けすることができると幸いです。

代表者 田代ひより

木村 茉瑚 小久保優也 金 蘭花 森 奈那子 近藤 花音
佐竹 絵磨 栗原 萌々 池本 羽奈 鈴木 美音 伊藤 魁将
湯浅 緋鳳 高橋 芽生



合唱団アヒル会は60年以上の歴史を持ち、日本の民謡における和楽器（和太鼓・三味線など）の演奏を中心として活動しています。現在では週2回の練習のほか、和太鼓奏者「鷹-TAKA-」先生から月2回のご指導をいただき、日々技術の向上に励んでいます。

本日演奏させていただく曲は「大地響乱」です。この曲は大地から響き渡る激しい鼓動、みなぎる力、そしてこれらが共鳴する様を太鼓の音で表現しています。部員数は少ないですが、少人数だからこそできる演奏スタイルでアヒルの音を奏でます。私たちの演奏をどうぞお楽しみください。

代表者 竹澤優希乃

荒川満里子 清水瑳瑛子 木村 葵 若山恵利花



私たち文教大学和太鼓部楓は現在13代目で1、2、3年生、計21名が在籍しております。湘南キャンパスを拠点に茅ヶ崎市、藤沢市などの地域のイベントやお祭りへの参加、各施設への訪問演奏を中心に日々活動しております。

また昨年の12月私たちはフランス・Nancyで行われた「サン・ニコラ祭」に参加しました。2018年のサン・ニコラ祭のテーマが日本であった為、和太鼓の演奏依頼があり、1、2年生と10月の学祭で引退された3年生、計20名で演奏してまいりました。海外での演奏は楓にとってとても貴重な体験となりました。4月からは1年生も新たに加わり切磋琢磨しながら日々練習に励んでおります。日本の伝統楽器和太鼓の楽しさ、素晴らしさを積極的にたくさんの方々に伝えていく事を目標に部員全員で協力し合いながら活動しております。

代表者 白田晏結美

出演者 13名



こんにちは！千葉県千葉市から参りました、神田外語大学和太鼓サークル神樂です。私たちは現在 23 名で、毎週月曜日の放課後に活動しています。大学入学後から本格的に太鼓を始めた人も多い中、個性豊かなメンバーが毎週切磋琢磨し合いながら日々楽しく練習しています。今年で結成してから 3 年目という比較的新しい団体であるにも関わらず、大学がある千葉県を中心に「成田太鼓祭」や「銚子ウオッセ 21 和太鼓祭」、「ヨーソロー 1000 人プロジェクト」などの様々なイベントに出演させて頂いております。また、学内では単独公演など積極的に活動を行っています。大学太鼓フェスティバルへの参加は、昨年に引き続き 2 度目となります。昨年度より更にパワーアップした私たちの演奏を是非お楽しみください。

代表者 加藤 美桜

滝口 孝太 中村 稜太 林 ひな乃 山倉 友海 粟生田里子
 竹井 佑真 中村 優作 羽田 萌楓 峰岸 柚葉 村井 紫音
 小山田萌華 國定 茉桜 五十嵐優衣 花澤 琴美 長尾 飛呂



東京理科大学和太鼓サークル樹です。

野田キャンパスを拠点に活動していますが、今年度は葛飾キャンパスからも部員が2人新しく入部しました。年2回の定期演奏会や理大祭での演奏のほか、地域のイベントにも多数出演させていただいています。

大学太鼓フェスティバルへは2年ぶり、3回目の出演となります。今回は1年生から3年生まで12人で参加します。

樹で最も難しい早打ち曲とされる「流樹」を始めとしたオリジナル曲のメドレーをお送りします。

夏休み返上の覚悟で練習に励みました。

ぜひお楽しみください！

代表者 松岡 泉

相川 拓朗 赤坂 匠真 阿部 朋佳 新木 元太 斉藤 勇斗

篠原 大弥 杉浦 巨基 永井 俊輔 林 資樹 廣次 義崇

吉田 美咲



皆さんこんにちは！

私たち、和太鼓サークル樂華は「音“樂”で笑顔の“華”を咲かせよう！」を合言葉に、観客の皆様も一体となって楽しめる演奏を目指して日々練習に取り組んでいるインカレサークルです。樂華は今年で創立3年目と新しいサークルですが、参加大学は28校にのぼり、総員33名で活動しています。これまで、学園祭や老人ホームでの演奏、留学生に向けてのワークショップといった様々なイベントに参加させていただくことができ、着々と活動の幅を広げてきました。

大学太鼓フェスティバルは初参加であります。樂華らしい「個性豊か」で「元気な」演奏を皆様のお心にお届けできるようメンバー一同精一杯頑張ります！

代表者 星合 崇代

江口 茉奈 佐藤 盡 木村 琴野 清水 耕成 檜山 雅由

阿部ゆりの 宮原 萌 寺下 絹葉 高畑 成嘉



絆の会は、「立教大学コミュニティ福祉学部『田中孝奨学金（震災および児童養護）』」の寄付者である田中孝様からご支援をお受けし、日本の伝統文化の一つである和太鼓の演奏を通して、震災復興支援を含め、人々を元気づけることを目的として2016年11月に創設されました。

私たちは埼玉県和光市で活動されている和太鼓会和光太鼓さんにご指導を頂いています。これまで、創設時からの目標であった被災地岩手県陸前高田市での演奏を始め、新入生歓迎イベントや学園祭での演奏、留学生を対象とした体験プログラム、障がいのある子どもたちとの交流会など、和太鼓を通して様々な方々との交流の機会を持つことができました。今後も少しずつ活動の幅を広げ、少しでも多くの方に元気をお届けできるチームを目指していききたいと思います。

代表者 松尾 哲矢

駒田 充 小野あすか 中野 夏美 茂呂和香奈 和嶋美莉奈

村上 空 中村 真博



こんにちは。日本体育大学 伝統芸能・和太鼓同好会「和桜^{あいさ}」と申します。和太鼓を主な活動としていますが、伝統芸能の分野ではよさいこいや日本舞踏なども行っています。部員のほとんどがゼロからのスタートで、初心者が初心者に見えるというような練習の中で、日々お稽古に励んで参りました。体育大生の元気溢れる演奏をさせていただきます。宜しくお願い致します。

代表者 岩沢 佑香

吹場 千珠 畑中 友里 大瀧三奈実 清水 言 阪口 夏未
 竹本 彩乃 小島アダム悠路 若松 理奈 石綿 将希 高橋 眞大
 山本亜香理 牧 ひより 福岡 莉紗 赤澤 晃太 板垣 蒼生
 山岸 伸聡 高橋 歩未 井出 樹梨 山本 茜



鼓央は2004年に発足した、中央大学公認の和太鼓サークルです。

東京都八王子市の中央大学多摩キャンパスを拠点に、1～4年生までの計30人で活動しています。

鼓央で演奏している曲は、かつて愛知県・三ヶ根山に存在した三州園ホテルにて毎夜演奏されていた「三州園太鼓」を源流としており、華麗なバチ回しをはじめとしたパフォーマンス性の高さが特徴です。

自分自身が和太鼓演奏を楽しむことはもちろん、お客様にも楽しんでいただけるよう、「鼓央」独自の和太鼓を目指して日々練習に取り組んでいます。

鼓央ならではの「魅せる和太鼓」を、ぜひお楽しみください。

代表者 伊藤 泰平

坂下 優也 大村 葵 原田 拓実 林 茉那 日高あきら

鈴木 祐人 渋谷 桃香 後藤 幹策 吉田 美咲 都倉 彩乃

渡辺 達也 林 詩織 伊藤 大貴 鈴木 和馬 東 樹

本田 麻優



私たち流通科学大学和太鼓部は兵庫県神戸市西区にある大学から参りました。2003年にサークルとして発足し、2004年より部活動として活動をしています。プロの和太鼓奏者である木村優一氏にご指導をいただきながら、神戸市を中心に学内外を問わず様々な場所で演奏させていただいています。また、2011年より、年1回の定期演奏会「流風和奏」を開催し、お越しいただいた方々から好評をいただいています。TwitterやInstagram、大学のホームページなどで活動の様子を見ることができますので、検索いただけたらと思います。我々は今回の大学太鼓フェスティバルで2度目の出演となります。関西からの参加団体は少ないので、他団体とは違った雰囲気を感じていただけるかと思います。その辺りも感じていただきつつ、我々の演奏をお聴きください。

代表者 岩井 勇泰

木下 碧泉 平郡 葉奈 藤井 望 内田 優真 廣田 歩生

野口 透 坪田 歩弓 乾 太樹



私たちは大分県の立命館アジア太平洋大学の和太鼓サークル、和太鼓“楽”です。和太鼓を通して演奏者も観る人々も“楽”んでもらうことを目標に活動しています。部員数は49名でその半分が外国からの生徒というとても国際色豊かなサークルです。日本の生徒が英語を話したり、外国からの生徒が日本語を話したり、言語や文化の壁はほとんどなく、誰にとっても楽しい団体です。私たちは毎週2回、固定練習を行っており、毎回の練習はとても楽しく、かつ充実した練習が行われています。また固定練習以外の日でも自主的に練習をするなど、日々和太鼓の高みを目指して練習しています。また学校のイベントや地域のお祭りなど、さまざまところでパフォーマンスを行なっています。

代表者 山戸 文明

宮下 怜奈 小林 楽 Jang Siheon Li Xiangrong 小松原由佳理

芝崎 智暉 六田 拓洋 高野 太輝 前原 智也

Muhammad Fadhillah Farras 中森 沙綾



和太鼓たぎりは、福岡県糸田町に伝統文化の伝承及び普及、地域の活性化を願い 2009 年に結成いたしました。糸田町には名前の由来となる「泌泉の坪」があり、歴史的にもとよひわけのみこと じんぐうこうごう 豊日別名や神功皇后などにまつわる伝説が今も数多く残っています。“和太鼓たぎり”とは、この泌泉の坪から脈々と湧き出る清らかで且つ勢いに満ち溢れる水源のようにありたいと願い命名いたしました。驕ることなく日々精進し泥臭く我武者羅にたぎりらしくこの思いが伝わりますよう演奏いたします。

和太鼓たぎりは、今年 3 月 24 日福岡県郡山市で開催された「第 21 回日本太鼓ジュニアコンクール」(予選参加 509 団体、5,180 名)で、2017 年に続き、見事 2 回目の優勝に輝きました。

代表者 植田 美紀

松田 伊織 岩崎 愛也 倉智 聖梨 松田 梨花 長副祭之路

廣木 聖大 仲島 海斗 岩崎 聖羅 白本 鈴乃 長副 萌

黒土 陸斗 中山 愛咲 熊谷 和花 中山 恋咲 河端 悠莉



1986年、伝統芸能の和太鼓に現代的要素を取り入れ、新たな和太鼓音楽の確立を目指しあらゆる音楽的挑戦を続ける和太鼓プロ集団として東京を拠点に設立しました。

日本人の心と江戸の粋を根底に、変幻自在に具現化される天邪鬼の音響は独自の世界を創り出し新たな可能性を求め続けています。

世界を舞台に活動する天邪鬼は、ドバイ公演、中国公演、ブラジルツアーなど、北米・中南米・アジア・ヨーロッパ等世界50数カ国に及ぶ海外公演で圧倒的な支持を得、国内でのフェスティバル・公演活動・テレビ番組への出演に於いても高い評価を受けています。

本年9月にはラグビーワールドカップ2019オープニングイベントでの演奏も決定。

さらに全国各地の創作太鼓の作曲指導にあたり、次世代の育成にも力を注ぎ、全国の和太鼓コンテストでは数多くの優勝者を輩出しています。

天邪鬼の代表である渡辺洋一は、和太鼓指導の第一人者として2003年度に文化庁より初の文化交流使の任命を受けました。

代表者 渡辺 洋一

小川ひろみ 渡辺 大介 関根 弘美 真鍋 徹也 丸山夕芽把

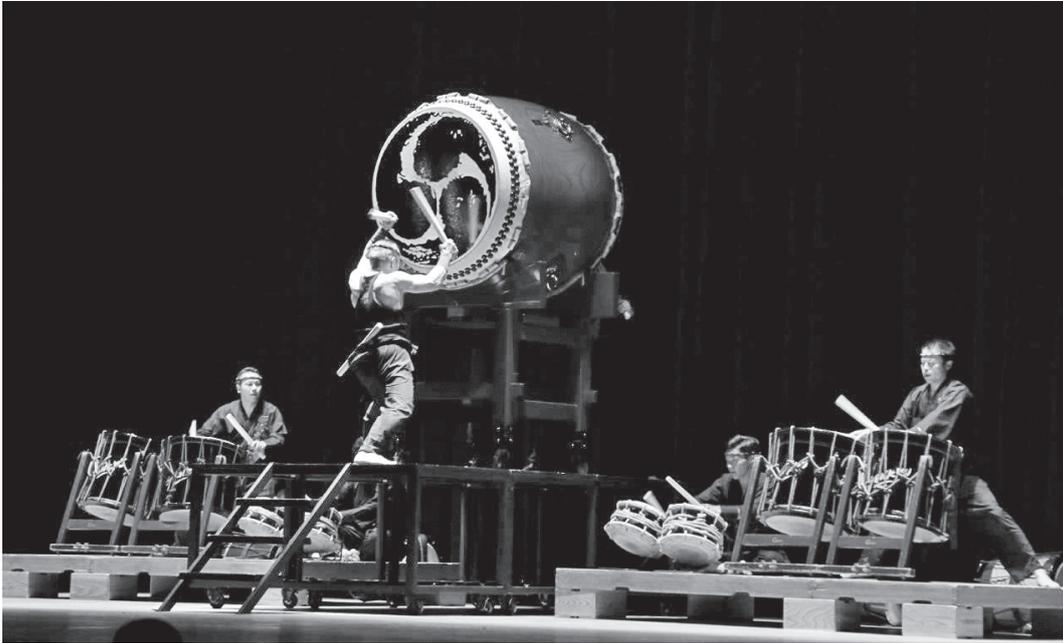


御諏訪太鼓保存会は、諏訪大社の^{かぐら}神楽の^{こぶがく}鼓舞楽を伝承する無形文化財であり、地元を代表する郷土芸能であります。

1951年に復元、1953年に保存会結成以来、東京オリンピックをはじめ、1998年の長野冬季オリンピックの閉会式では文化芸術プログラムに参加し、世界初の2,000人の揃い打ちと、日本の祭りを飾る勇壮な太鼓の響きを全世界に届けました。

県外演奏も行い、海外においては1973年より70ヶ国以上を訪問。テレビではNHK大河ドラマ「武田信玄」「織田信長」「風林火山」への出演が有名であり、国内外に多くの団体を育て、長い歴史に刻まれた代表的な日本の伝統ある太鼓として知られております。

代表者 古屋 邦夫
松枝 明美 菅原加代子 高林 英彦 河西のぞみ 矢ヶ崎勇健
菅原 直也



ゆふいん源流太鼓の名称は、活動拠点である町の名前にちなんで付けられました。湯布院は、九州にある大分県の中央部に位置し、その町には九州の富士山といわれる由布岳とその裾野には静かな温泉地があります。この地方には、約400年もの長い歴史を持つ独特の太鼓のリズムがあります。今から30年前、リーダー長谷川義を先頭とした太鼓好きの若者達が毎晩由布岳の裾野に集まり、四季折々の自然のなかで練習を始めました。このゆふいん源流太鼓は、湯布院の伝統的な太鼓のリズムをみごとに現代化させたものです。そして、現在では、日本全国の太鼓チームが、この太鼓の基本的なリズムを演奏の中に取り入れています。このチームの演奏技術の素晴らしさは高く評価されています。また、メンバー自身がそのチームワークの良さに誇りを持っています。2007年には、由布市の無形文化財に指定されました。

代表者 長谷川 義

長谷川 準 富永 希一 小出 龍也 恵藤 良太 小出 翔吾
阿南ハルト 呂 學章

第4回大学太鼓フェスティバル実行委員会名簿

顧問：加藤 雄大（初代実行委員長）

実行委員長：三嶋 祥大

委員：音間 大誠 西田明日海

湯田 恭佳 柚木 泰乃

石綿 将希 小林 秀成

西田 直大 畑中 泰人

第5回大学太鼓フェスティバル 開催予定

日時：2020年8月28日（金）

会場：文京シビックホール 大ホール

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-21

出演：20団体程度

主催：公益財団法人日本太鼓財団

共催：大学太鼓フェスティバル実行委員会

主管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部

協力：株式会社宮本卯之助商店

協賛：日本財団

お問合せ先：公益財団法人日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-2 日本財団第二ビル 6階

Tel:03-6205-4377 Fax:03-6205-4378

URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp/>

E-Mail: info@nippon-taiko.or.jp

2019年度の事業活動予定

■第23回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2019年5月24日(金)
場 所：草月ホール(東京都港区)
共 催：一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京
出演団体：6団体

■第21回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2019年10月6日(日)
場 所：倉敷市玉島文化センター(岡山県倉敷市)
共 催：社会福祉法人富岳会
主 管：日本太鼓財団岡山県支部
出場団体：29団体

■第34回国民文化祭・にいがた2019「太鼓の祭典」

期 日：2019年10月13日(日)
場 所：上越文化会館(新潟県上越市)
共 催：文化庁、厚生労働省、新潟県、新潟県教育委員会、第34回国民文化祭、
第19回全国障害者・芸術文化祭新潟県実行委員会、上越市、
上越市教育委員会、第34回国民文化祭、第19回全国障害者・
芸術文化祭上越市実行委員会、公益財団法人日本太鼓財団
主 管：日本太鼓財団新潟県支部、新潟県太鼓連盟
出演団体：32団体

■第16回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2019年11月17日(日)
場 所：輪島市文化会館(石川県輪島市)
主 催：公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、
一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体：30団体程度

■第22回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2020年3月22日(日)
場 所：名古屋国際会議場センチュリーホール(愛知県名古屋市)
主 管：中日本太鼓連合、日本太鼓財団愛知県支部
出場団体：60団体程度

■日本太鼓技術普及事業(日本太鼓講習会 & 資格認定事業) 日本太鼓全国講習会

第65回日本太鼓全国講習会 2019年6月29日(土)・30日(日) 岩手県八幡平市
第66回日本太鼓全国講習会 2019年9月21日(土)・22日(日) 岐阜県高山市
第67回日本太鼓全国講習会 2020年2月15日(土)・16日(日) 佐賀県佐賀市

公益財団法人 日本太鼓財団概要

- < 設 立 日 > 1997年11月11日
- < 公益財団移行日 > 2012年4月1日
- < 資 産 > 基本財産 3億円
- < 加盟支部数 > 45支部(41都道府県)
- < 加盟団体数 > 約700団体
- < 会 員 総 数 > 約19,000人
- < 役 員 >
- | | | |
|-------|-------|---------------------------|
| 会 長 | 松本 英昭 | (一社)地方公務員共済組合協議会会長 |
| 副 会 長 | 長谷川 義 | 豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長 |
| 副 会 長 | 高野 右吉 | 高野右吉と秩父社中代表 |
| 理 事 長 | 塩見 和子 | 常 勤 |
| 常務理事 | 大澤 和彦 | 常 勤 |
| 理 事 | 石井 幹子 | (株)石井幹子デザイン事務所代表取締役 |
| 理 事 | 大宅 映子 | 評論家 |
| 理 事 | 島津 久永 | (公財)山階鳥類研究所顧問 |
| 理 事 | 中西 由郎 | 元(公財)日本ゲートボール連合専務理事 |
| 理 事 | 山内 強嗣 | (福)富岳会理事長 |
- < 評 議 員 >
- | | | |
|-------|-------|---------------------------|
| 評 議 員 | 大竹 英雄 | (公財)日本棋院顧問(名誉基聖) |
| 評 議 員 | 岡田 知之 | (公社)日本吹奏楽指導者協会会長 |
| 評 議 員 | 河合 睦夫 | 越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長 |
| 評 議 員 | 北村 汎 | 元駐英大使 |
| 評 議 員 | 佐藤 淳子 | (一財)ライフ・プランニング・センター理事 |
| 評 議 員 | 高島 肇久 | (株)海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長 |
| 評 議 員 | 濱田麻記子 | (株)林原チャンネル代表取締役社長 |
| 評 議 員 | 古屋 邦夫 | 御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長 |
| 評 議 員 | 宮崎 義政 | 銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長 |
| 評 議 員 | 渡辺 貞夫 | 音楽家 |
- < 監 事 >
- | | | |
|-----|-------|-------------------|
| 監 事 | 長内 健 | 弁護士、長内法律事務所 |
| 監 事 | 竹村 葉子 | 弁護士、三宅・今井・池田法律事務所 |

(敬称略)

今の足跡は未来につながります

日本財団遺贈寄付サポートセンターでは、遺言書により遺産を寄付する「遺贈寄付」に関するだけでなく、人生のしめくくりを安心して迎えるための相談について、専門家と連携して無料でサポートします。



資料請求、お問合せはこちらにご連絡ください。

 **0120-331-531**

日本財団 遺贈寄付サポートセンター

検索 



〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2
日本財団第二ビル6階

Toranomon 1-11-2, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan

Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378

URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>

E-mail: info@nippon-taiko.or.jp